



こもれび新聞

2023年
4月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

利用者支援

検討委員会で

こもれびの郷が紹介

施設長 藤田 和弘

東京都内の高齢者施設が参加する協議会に設置された利用者支援検討委員会に委員として参加しています。この度、委員会において「利用者のくらし(QOL)を守るために」今、私たちができること」と題した研究発表が行われました。その中で都内3施設の事例が発表され、トップバッターとしてこもれびの郷のとりくみが紹介されました。

〈事例報告〉

- ① こもれびの郷
 - ・ P D C A サイクルを活用し、利用者の「楽しむこと」に重点
 - ・ オンライン動画の活用
 - ・ 保育園児との交流
- ② すずうらホーム
 - ・ 基本理念とコロナの共存
 - ・ 直接対面の実現
 - ・ 「にじいろマルシェ」の開催
- ③ こぐれの杜
 - ・ 「心の感染症」への対応
 - ・ H P やプログラムの活用
 - ・ 「杜の学校」で利用者主役に

コロナ禍で今までの「あたりまえのくらし」ができないという日常の喪失感をどの様に埋めていくかというところに、どの施設もまじめに取り組んでいる様子がうかがえました。

※東京都社会福祉協議会のYOUTUBEで公開中です。



自治体との連携

3月8日、ご利用者様の出身自治体一つである武蔵野市健康福祉部の皆様が来園され、コロナに配慮した範囲での見学と、その後意見交換を行いました。

利用者様を送り出す側と受け入れる側、双方の綿密な連携はそのま利用者の皆様の生活の質向上に直結します。今後多様な機会を捉え、連携を強化してまいります。



熱心な意見交換に臨む参加者

春の散歩週間

こもれびの郷では四月初旬の時期に例年ですと「お花見」を行っております。ですが、昨年同様本年もコロナ禍のために普通の開催は見合わせる事となりました。

ですが、季節を感じる利用者様の貴重な機会でもあることから、場所や目的を限定しない、利用者様本位、オーダーメイド、少人数の「小さな散歩」を行うこととなりました。

時間は午後二時すぎ。期間中(三月末〜4月上旬)になるべく多く開催日を設定します。

今年は寒い日と暖かい日が交互にやってくる様な大変予想が、難しい天候が続いております。桜はようやく咲いてきておりますが、他のお花はもう少しお時間がかかるかもしれません。いずれにせよ天候や開花の様子をみながら順次ご案内いたします。



エントランスにお雛様を飾りました。

季節行事三月

こもれびの郷の余暇委員会では、毎月利用者の皆様に季節を感じていただける様なイベント・行事を企画しております。

先月の三月はひなまつり行事として雛人形の展示そして鑑賞を行いました。一階のエントランスに飾られた人形の前では、少人数ずつ順番にご案内しました。女性だけでなく男性の皆様も大変嬉しそうにご覧になっておられました。また、音楽クラブなどでは季節の歌を楽しみました。2023年は皆で集まって、楽しいイベントが出来るといいですね。

調理室より

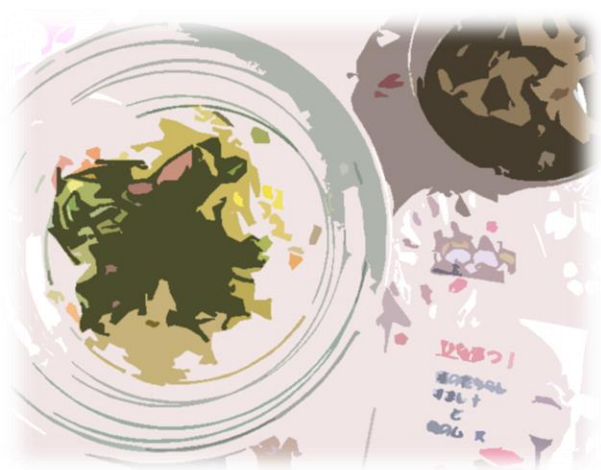
管理栄養士 荒井 みさき

気候も暖かくなり過ごしやすい陽気になってきました。またここから新たな年度を迎えますが、厨房職員一同も新たな気持ちを持って入居者に喜んでいただける食事を提供していきたいと思っております。

3月3日はひなまつりでした。例年通りではあります。ちらし寿司を提供しました。桜でんぶ・菜の花・錦糸卵と赤・緑・黄の三色で色鮮やかな春らしい見た目に仕上げが入居者の方々に喜んでいただけたと思います。

また、3月27日は「さくらの日」と言われているそうです。

「咲く(3×9)1127」の語呂合わせと、七十二候の一つ「桜始開」さくらはじめてひらくにあたる時期であることからだそうです。今年は桜の開花も早いと言われていたこともあり、この「さくらの日」に合わせ3月中旬に桜餅を提供しました。道明寺粉を使用し、一つ一つ手作りしました。桜の葉の風味が良く、美味しく仕上げる事ができました。春から夏にかけて、こもれびの郷の畑でも様々な野菜が収穫できると思っています。入居者様の食卓を彩るよう、また、季節を感じて頂けるような食事を提供出来たらと思っております。



ひなまつりの献立「ちらし寿司」

令和5年度・パート介護職員募集のお知らせ

早番・遅番・夜勤のできるパート職員さんを募集しております。勤務は週2〜4日です。(4日以上で各種保険・賞与等あり) 子育て中の主婦の方、転職の方々も活躍されております。資格、経験で優遇あります。

お問合せ先：電話 042-550-3030 / メール info@komorebinosato.or.jp 担当 宮林

パート職員育成の プロセスについて

こもれびの郷では、開園当時から熱心に職員育成に取り組んでおります。特に近年は組織内に「職員育成プロジェクト」を置き、各部署から手をあげてくれた職員の皆さんがより良い育成の実現に向けての活動を続けてくれています。

その中で、今回はパート職員さんの育成について解説をいたします。

- 〈パート職員育成体制〉
- ・ 責任者 パートリーダー
 - ・ 指導者 (福祉系の複数有資格者)
 - ・ 指導者 各ユニットのワーカー

〈育成スケジュール〉

- ・ 1か月目 見学が主。一日の流れを把握する。利用者氏名や備品の位置を覚える
 - ・ 2か月目 実際の業務を体験・指導をうける。出来たものから部分的に任せられる
 - ・ 3か月目 サポートが付く形でひとり立ち。入浴等ユニット外業務の研修開始
- この様になかなか手厚い指導を行っており、更に個人の進捗具合に応じてスケジュールは調整が可能となっております。
- また、リーダーによるフィードバック面接も随時行われており、新しいパート職員さんはその場に自己評価表を記入して臨みます。その場では進捗状況の確認なども行われます。不安の解消や成長の為に課題発見もスムーズに行われていきます。
- 面接において両方で確認されたことは、実際の現場の職員にも必要不可欠な共有され、当人の不安に寄り添った指導が引き続き行われていきます。

この様に丁寧に構築された研修システムをご用意しておりますので、志望される方は、安心してご入職いただけます。



素敵な笑顔で

お誕生日おめでとう ございます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたお祝い、バースデー企画を行っております。

趣旨としては、こもれびの郷をご利用いただいている大切なお客様でもある皆様に、年に一回日頃の感謝を込めてお祝いをさせていただきます。ただ、このお祝いの企画は利用者様のお部屋の担当をさせていただいている職員が行い、「どの様な形で行えば喜んでいただけるか。」を考えて事を運んでおります。本来ですと近隣の外出なども可能なのですが、ご時世もあり現在はホーム内での誕生パーティーが主となっております。



見晴らしの良い屋上・屋外で素敵な時間を



桜らり施設散歩の旅 ファイル200 「さくららぎ」

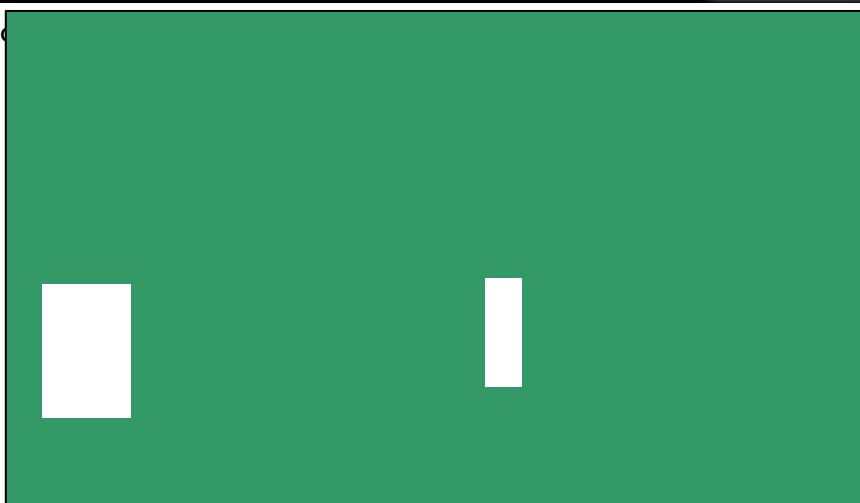
さくらは荘厳な大人の木も美しいですが、5年ほど経ち漸く体裁を整えた若木も清々しくて気持ちのよいものです。

同じ法人が運営するさくららぎこぼん(保育園)には、まさにそんな時期の桜が花を咲かせています。卒業する子供たちと同じような年齢の桜木の一生懸命な開花は、若者の無限の可能性を感じさせます。



ブルーONピンク

今月の芸術家



書道クラブ作品

ボランティニア通信 活動見合わせ 期間延長のお知らせ

新型コロナウイルス流行がまだ終息しておりません。利用者様の安全を守る為にも引き続き活動休止期間を延長させていただきます。

再開時期は未定ですが、決まり次第この「こもれび新聞」でお知らせしたいと思います。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

俳句川柳クラブ

- 渡し場に
小さき水神
水温む(渡邊吉氏)
- 春になり
川津桜も
咲き出して(庄司氏)
- 食堂の
窓越しに見る
寒椿(石川氏)
- 小春日に
桜の花びら
舞い落ちる(水村氏)
- 春の朝
光るブロンド
髪なびく(加賀谷氏)
- 誕生日
自分らしくと
春の風(清水氏)



<4月の行事>

- 1 土 療法士指導
- 2 日
- 3 月 お花見・散歩週間ここから
- 4 火
- 5 水
- 6 木
- 7 金 お花見・散歩ここまで。理容
- 8 土 療法士指導
- 9 日
- 10 月
- 11 火 手芸クラブ
- 12 水 防災訓練
- 13 木
- 14 金 理容

※ 感染症予防の為、当面の間ホーム喫茶及び外部ボランティアさんの参加をお休みいたします。

- 15 土 療法士指導
- 16 日
- 17 月
- 18 火
- 19 水 菓子配達、青蛾珈房
- 20 木 手芸クラブ
- 21 金 アロマクラブ
- 22 土 療法士指導
- 23 日 俳句川柳クラブ
- 24 月
- 25 火
- 26 水 書道クラブ
- 27 木
- 28 金 利用者懇談会、訪問美容

<5月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 月 クラブ活動
- 2 火
- 3 水
- 4 木 クラブ活動
- 5 金 理容
- 6 土 療法士指導
- 7 日
- 8 月 クラブ活動
- 9 火
- 10 水 防災訓練

